

拓心太鼓部

拓心太鼓部はもともと拓心寮の同好会として1982（昭和57）年に創部された。

その後部に昇格し、綾川町を中心に毎年様々なお祭りやイベントで演奏させていただいている。

特筆すべき経歴としては2001（平成13）年の「全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門」では3位にあたる優良賞を受賞し、2011（平成23）年の同大会ではAランク入り（全国5位相当）を達成。

2014（平成26）年の出演歴だけ見ても、道の駅滝宮での東日本大震災復興支援チャリティーコンサート、主基斎田お田植え祭り開会セレモニー、滝宮まつりや綾川サマーフェスティバルなど地域の主要イベント、さらには全国総合文化祭「いばらき総文2014」郷土芸能部門など全国的なものも含まれて、1年間で14回の出演があった。

それだけたくさんの行事に出演できるというのは今までの先輩たちが積み上げてきた実績であり、努力の結果であると部員一同心得ているはずである。

また拓心太鼓部は、世界的な太鼓表現師である時勝矢一路氏の指導が受けられる点で恵まれている。時勝矢先生は国内のオーケストラのパーカッション奏者としてプロのキャリアをスタートさせた後、和太鼓奏者に転身。ソリストとして国内外のオーケストラと共演したり

「Japanese Drums Orchestra 一路」を主宰するなど、世界各地で公演し、絶賛される一流音楽家である。先生はこれまでに、拓心太鼓部のために

「踏音地響」「将華流伝」の2曲作曲して下さった。いずれも複数のパートから構成され習得の難しさはあるものの、とても演奏効果の高い曲である。

特に「将華流伝」はとても華やかで見応えがあり、最近出場した大会ではほぼ必ず勝負曲として演奏している。

そんな素晴らしい先生から指導していただけるのはものすごく幸運なことで、部員も少しでも多くのことを吸収しようと奮起している。

そのほかにもここまで太鼓部を支えて下さった地域の方々にも感謝を申し上げたいと思う。

部の活動を理解してもらい、演奏依頼をいただき演奏させてもらう。このことが太鼓部の活動そのものであり、聴いていただくのも地域のみなさまである。

これからも太鼓を通して自分たちを高め、地域に貢献できる拓心太鼓部を目指したい。

